

Diary&Plan

沖 縄 総 合 事 務 局

Diary

平成1年3月1日～4月3日

3月1日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（「ワンストップ行政サービス広域化実験」開始式出席、西表島視察）

3月3日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（南部5町村・中部1村視察）

3月4日

- ・第2回地域融資動向に関する情報交換会（於：那覇市）

3月5日

- ・沖縄総合事務局、沖縄県幹部職員連絡会議（於：那覇市）

3月8日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（北部2町村・南部1村視察）

3月9日

- ・「エコツアーア事業」シンポジウム（於：名護市）

3月12日

- ・独占禁止法講演会（於：那覇市）

3月15日

- ・交通アドバイザーミーティング（於：沖縄総合事務局）

3月17日

- ・物流ビジョン策定調査委員会（於：那覇市）

3月18日

- ・第63回沖縄振興開発金融公庫運営協議会（於：東京都）

3月25日

- ・第37回沖縄振興開発審議会（於：東京都）

- ・陸運事務所八重山支所新庁舎・検査場落成式（於：石垣市）

3月26日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（粟国村視察、那覇港コンテナクレーン完成共用式出席）

3月27日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（塩屋大橋開通式出席）

3月29日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（泊市場改修式出席、一日沖縄総合事務局出席、伊江村視察）

3月30日

- ・新農業基本法（食料・農業・農村基本法）案説明会（於：那覇市）

- ・第2回沖縄国際ショッピングモール構想推進調査検討委員会（於：那覇市）

4月9日～10日

- ・野中沖縄開発庁長官来沖（沖縄総合事務局、沖縄県、那覇港湾施設等視察）

4月9日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（久米島2村・中部1市視察、沖縄尚学高等学校表敬）

4月12日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（南大東村・北大東村視察）
- ・サマータイムに関する地方ヒアリング（於：那覇市）

4月12日～5月11日

- ・4月定期海技従事者国家試験（於：那覇市）

4月15日

- ・産業行政懇談会（於：沖縄県庁）

4月16日

- ・九州中小企業団体中央会連合会総会（於：糸満市）

4月16日～18日

- ・発明の日記念展示会（於：那覇市）

4月19日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（玉城村視察、第1回干ばつ対策打ち合せ）（於：沖縄総合事務局）

4月20日

- ・さとうきび競作会表彰式（那覇市）

4月21日

- ・沖縄産業懇談会（於：沖縄総合事務局）

4月23日

- ・下地沖縄開発政務次官来沖（第15回全日本トライアスロン宮古島大会開会式出席）（於：平良市）

4月25日

- ・海のカーニバルオープニングセレモニー（於：名護市）

4月26日

- ・第13回財務行政モニター会議（於：那覇市）

4月27日

- ・やんばる野生生物保護センター開所式（於：国頭村）

4月29日

- ・第50回沖縄県植樹祭（名護市）

Plan

平成1年5月1日～6月3日

5月～1日

- ・海技従事者国家試験（於：那覇市）

5月1日～12日

- ・中山間地域等直接支払制度検討会現地調査（国頭村・伊平屋村）

5月1日

- ・伊是名農業水利事業所開所式（伊是名村）

5月1日

- ・平成11年度国有財産事務担当者連絡会議（於：那覇市）

- ・九州商工会議所連合会総会（於：名護市）

5月1日

- ・陸運・観光関係外部功労者表彰式（於：那覇市）

- ・沖縄職業総合庁舎落成式（於：那覇市）

5月1日

- ・中小企業白書説明会（於：那覇市）

5月2日

- ・規制緩和（バス・タクシ-）説明会（於：那覇市）

5月2日

- ・シンポジウム「地域からの新事業創出に向けて」（於：コンベンションセンタ-劇場棟）

5月2日～2日

- ・全国工業技術研究所企画官会議（於：沖縄総合事務局）

5月2日

- ・物流拠点ビジョン策定委員会（於：那覇市）

5月1日

- ・「一日沖縄総合事務局」開催（於：沖縄市）

6月中旬

- ・第3回沖縄地域融資動向に関する情報交換会（於：那覇市）

表紙解説

デイゴ

インド原産のマメ科の高木落葉樹で、成長は極めて早い。3～5月に独特の屈曲を持つ枝ぶりの樹冠いっぱいにまっ赤に咲く花は、沖縄県の県花に指定されている。

群星（むりぶし）

群星（むりぶし）とは、沖縄の方言で「昴星」のことである。

また、「ぶりぶし」、「むるぶし」とも呼ばれている。

それは、あたかも広大な海域に点在する数多くの島々から成る沖縄を象徴している。

「むりぶし（昴星）」は、「にーぬふあーぶし（北極星）」をほぼ中心として、沖縄の真

上で同心円の軌道を描くため、昔から農事等の暦の目安としての役割を果たしてきた。

なお、「ぶし」とは、沖縄の方言で星の総称を意味する。